

前後期に分けて8名の作家を紹介

「ポーラ ミュージアム アネックス展 2019」

若手アーティストによるグループ展 2月22日(金)より



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、「ポーラ ミュージアム アネックス展 2019」を2019年2月22日(金)から4月14日(日)まで、前後期に分けて開催します。

本展では過去に公益財団法人ポーラ美術振興財団での若手芸術家の在外研修に対する助成において、採択されたアーティストの作品を展示します。ポーラ ミュージアム アネックスでの発表をきっかけに、今後の活動に活かしていただきたいという趣旨から開始致しました。今回も昨年に引き続きポーラ美術館 木島俊介館長 監修のもと、前期は「捨象と共感」、後期を「創生と技巧」というテーマにて、合計8名の作家をご紹介します。

若手芸術家の在外研修に対する助成とは、公益財団法人ポーラ美術振興財団が毎年実施している活動のひとつで35歳以下のアーティストを対象に海外での研修を援助し、日本の芸術分野の専門性を高めていこうとするものです。

|| 展覧会概要 ||

【前期】展覧会名：ポーラ ミュージアム アネックス展 2019 - 捨象と共感 -

会 期：2019年2月22日(金) - 3月17日(日) 【24日間】 *会期中無休

参加アーティスト：佐伯洋江・中嶋浩子・松岡圭介・滝沢典子

【後期】展覧会名：ポーラ ミュージアム アネックス展 2019 - 創生と技巧 -

会 期：2019年3月20日(水) - 4月14日(日) 【26日間】 *会期中無休

参加アーティスト：川久保ジョイ・池ヶ谷陸・木村恒介・柳井信乃

【前後期共通】

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階)

主 催：公益財団法人ポーラ美術振興財団

協 力：シャンパーニュ ポメリー

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は 19:30 まで)

入 場 料：無料

左：(前期) 滝沢典子「A few years ago, this guy would have been getting us coffee」 2017年

130 x 250 x 120 cm 素材：銅、鉄、大理石、紐、木、コーヒーエッセンスオイル

右：(後期) 川久保ジョイ「Study for the origin of desire」 2018年 30x30cm 2枚1組 素材：アクリル、金箔、石膏、木材

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

|| 監修者プロフィール ||

木島 俊介：ポーラ美術館館長。1939年鳥取県生まれ。慶応義塾大学文学部卒業、美学・美術史専攻。フィレンツェ大学、ニューヨーク大学大学院、同美術史研究所に学ぶ。群馬県立近代美術館館長および群馬県立館林美術館館長、共立女子大学教授等を務め、現在、同大学名誉教授、東急文化村ザ・ミュージアム プロデューサー。主要著書は、『美しき時祷書の世界』（中央公論社）、『アメリカ現代美術の25人』（集英社）、『女たちが変えたピカソ』（中公文庫）、『名画が愛した女たち 画家とモデルの物語』（集英社）、『クリムトとウィーン』（六耀社）、翻訳書に『ヨーロッパの装飾芸術 全3巻』（中央公論新社）など。

|| 公益財団法人ポーラ美術振興財団の活動概要 ||

公益財団法人ポーラ美術振興財団では、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。主に美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に以下の活動を行っています。

【参考資料：平成30年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	17件	5,192万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	10件	1,564万円
(3)美術に関する国際交流の助成	12件	1,933万円

|| 作家プロフィール ||

■前期作家

佐伯洋江

Hiroe Saeki

1978年 大阪府生まれ

2001年 京都精華大学芸術学部デザイン科

ビジュアルコミュニケーションデザイン卒業

2012年 文化庁新進芸術家海外研修制度派遣研究員

2014年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（ドイツ）

【主な展覧会】

2008年 「アーティスト・ファイル 2008 - 現代の作家たち」 国立新美術館（東京）

「ネオテニー・ジャパン - 高橋コレクション」 鹿児島県霧島アートの森（鹿児島）

2009年 「ウィンター・ガーデン：日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」 原美術館（東京）

2010年 「Summer Exhibition 2010」 Royal Academy of Arts（ロンドン）

2011年 「アート・スコープ 2009-2011 - インヴィジブル・メモリーズ」 原美術館（東京）

「Teasers: Selected Works from the Pizzuti Collection by Women Artists」 Miranova Gallery(オハイオ)

2012年 個展「佐伯洋江展」タカ・イシイギャラリー（京都）

2013年 「Now Japan : Exhibition with 37 contemporary Japanese artists」 Kunsthal KAdE, Amersfoort(オランダ)

「アートがあればII」 東京オペラシティ・アートギャラリー(東京)

2015-2016年 「DOMANI・明日展 表現と素材一物質と行為と情報の交差」 国立新美術館（東京）

2016年 「迎春をいどる」 ハラ ミュージアム アーク、特別展示室「観海庵」(群馬)

「It's Our Permanent Collection!」 原美術館（東京）

2018年 「Visions of Exchange—Mercedes-Benz Art Scope Award 2009-2017」 Daimler Contemporary (ベルリン)

URL: <http://www.hiroesaeki.com>



「Untitled」 2018年 38 x 54cm (Set of 4)

素材：紙にシャープペンシル、色鉛筆、
アクリル絵具、グラファイト、墨

中嶋浩子

Hiroko Nakajima

1981年 東京都生まれ

2011年 武蔵野美術大学造形学部工芸工業
デザイン学科テキスタイル専攻 卒業

2014年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員
(ドイツ・フィンランド)

2014年 ゲオルグ アウグスト大学 ゲッティンゲン
数理科学研究科 研究員・滞在制作

2016年 公益財団法人野村財団 美術部門 若手芸術家在外研修
(ドイツ・パリ)

【主な展覧会】

2015年 「Mathematical Shapes of Patterns」

George-August University of Göttingen Mathematical Institute (ドイツ)

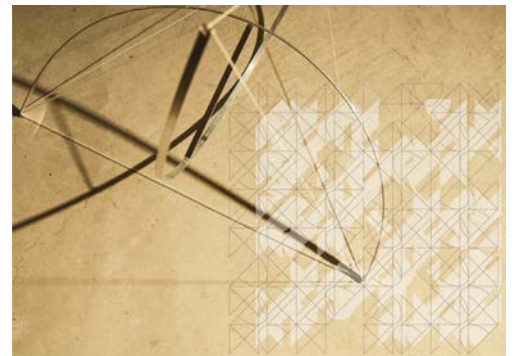
2015年 「Specimens of Mathematical Patterns」 LUOMUS (ヘルシンキ/フィンランド)

2015年 「Patterns and Science」 Max plank Institute Atrium (ドイツ)

2016年 「Bridges : Art and Mathematics」 University of Jyväskylä (ユバスキュラ/フィンランド)

2017年 個展「図案考学 : The Science of Patterns」 Case Gallery (東京)

URL: <https://www.nakajimah.com>



「Fuller」 2017年

Mobile : 60×60×60cm

素材 : ワイヤー、アルミ板

Pattern : 90×60cm

素材 : 綿、染料、スクリーンプリント

松岡圭介

Keisuke MATSUOKA

1980年 宮城県生まれ

2003年 東北芸術工科大学芸術学部美術科彫刻コース卒業

2005年 東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術文化専攻彫刻修了

2013年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修員(アメリカ)

2017年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(イタリア)

【主な展覧会・受賞】

2005年 「第4回あさご芸術の森大賞展」 大賞受賞

2007年 「第18回富嶽ビエンナーレ」 準大賞受賞

2008年 「群馬青年ビエンナーレ 2008」 優秀賞受賞

2009年 「第19回富嶽ビエンナーレ」 優秀賞受賞

個展 INAX ギャラリー2(東京)

2010年 「酸化したリアリティー 群馬青年ビエンナーレの作家たち」 群馬県立近代美術館(群馬)

2011年 個展 スペース・S(東京)

2015年 個展 スペース・S(東京)

個展 あさご芸術の森美術館(兵庫)

「18th DOMANI・明日展」 国立新美術館(東京)

2016年 個展 リアス・アーク美術館(宮城)

宮城県芸術選奨新人賞受賞

2017年 「TRASMUTAZIONI」 galleria d'arte FABER(ローマ、イタリア)

URL <http://www.keisukematsuoka.com/>



「白の時代 - Periodo Bianco -」 2018年

22×17×24 cm

素材 : 蠟、拾い集めた針金

滝沢典子

Noriko TAKIZAWA

1987年 埼玉県生まれ

2010年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業

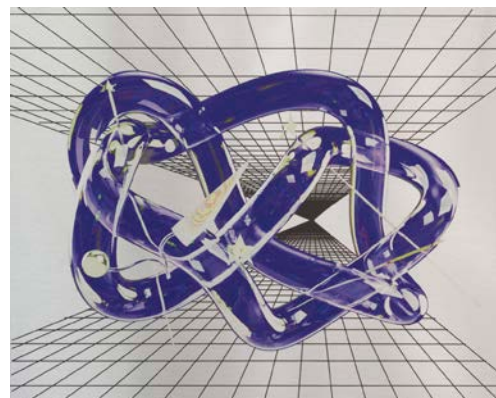
2012年 ドイツ学術交流会(DAAD)

美術卒業生のための留学奨学生 (ドイツ)

2015年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(ドイツ)

2017年 フランクフルト州立美術大学シュテーデルシューレ卒業

マイスターシューラー号取得



Sketch for Humanity <Elon Musk> Universe (ver.0.01)
2018年 44 x 54 cm 素材：インクジェット印刷、アルミ複合版

【主な展覧会】

2013年 「Gruppeneffekt」 NRW Bank (デュッセルドルフ)

「Verantwortung / Podiumsdiskussion, Klasse McBride and Elmer Hermann」 Schmela Haus
(デュッセルドルフ)

「Bildung / Podiumsdiskussion, Klasse McBride and Elmer Hermann」
HVS Haus(デュッセルドルフ)

「Erkenntnis / Podiumsdiskussion, Klasse McBride and Elmer Hermann」
M29 (ケルン)

2016年 「Comfort」 ONE FOOT IN DOOR (フランクフルト)

「Game Flan」 BASIS Projektraum (フランクフルト)

2017年 個展 「Fröhliche Neugestaltung (Happy Reshaping)」 Eulengasse (フランクフルト)

「Home of the Brave. Absolventen der Städelschule 2017」 フランクフルト現代美術館 (MMK)
(フランクフルト)

2018年 「COOP」 Bangkok Biennial 2018, 3rd floor 469 Phrasumen Road (バンコク)

「appearing unannounced」 Painnale 2018, リクリット・ティラバーニャのアトリエ
(チェンマイ)

URL: <http://nolico-taki.com/>

■後期作家

川久保ジョイ

Yoi Kawakubo

1979年 スペイン生まれ

2003年 筑波大学人間学類心身障害学専攻卒業

2005年 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程中退

2014年 トーキョーワンダーサイト二国間交流事業ロンドン派遣
(ロンドン芸術大学)

2016年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (イギリス)
The Florence Trust Artist in Residency (ロンドン) 滞在

2017年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修員 (イギリス)

【主な展覧会】

2013年 「Sovereign Art Prize 2012」 エスパス・ルイ・ヴィトン (シンガポール)

「内臓感覚ー遠クテ近イ生ノ声ー」(オル太×川久保ジョイ) 21世紀美術館 (金沢)

2015年 「二百万年の孤独」 トーキョーワンダーサイト本郷 (東京)

「VOCA 2015」(大原美術館賞) 上野の森美術館 (東京)

2016年 「フォール」 資生堂ギャラリー (東京)

「第19回岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館 (川崎)

「Stella Maris was a name I found in a dream」大和日英基金ジャパン・ハウス (ロンドン)

2017年 「ヨコハマトリエンナーレ 2017-島と星座とガラパゴス-」横浜美術館 (横浜)

「Linguamania」オクスフォード大学付属アシュモリアン博物館 (オクスフォード)

2018年 「I/body/ghost」 Yamamoto Keiko Rochaix (ロンドン)

URL: www.yoikawakubo.com



「TONIGHT」 2012年
11x64cm 素材: ネオン

池ヶ谷陸

Riku IKEGAYA

1982年 東京都生まれ

2007年 多摩美術大学美術学部環境デザイン学科建築専攻卒業

2007年 小川晋一都市建築設計事務所勤務

2016年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (ドイツ)

【主な展覧会】

2010年 「UJADF Award Exhibition」

The Royal Opera Arcade Gallery (ロンドン)

2011年 個展 「0°C」 zank&mars (ニューヨーク)

2014年 個展 「都市の位相とその標本」 gallery OGUMAG (東京)

2015年 個展 「Drawings for Invisible Structure」 yumeno gallery (東京)

2015年 個展 「Controllable: Uncontrollable」 クリエイションギャラリー日本橋箱崎 (東京)

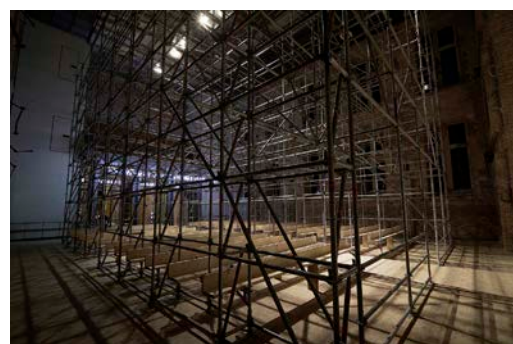
2015年 個展 「消失するための建築」 Galerie Der Kreis (ベルリン)

2016年 「TANGIBLE COMORBIDITY - a tribute to polarity」 HOF ZWELL (ベルリン)

2017年 個展 「入れ子の教会」 聖エリザベス教会(ベルリン)

2017年 「IN-BETWEEN BEYOND」 artloft.berlin (ベルリン)

URL: <http://riku-ikegaya.com/>



「入れ子の教会」 2017年 11m×11m×15m
素材: 足場板、単管パイプ、ネオンサイン

木村 恒介
Kohsuke KIMURA

1982年 栃木県生まれ
2007年 武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業
2009年 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了
2015年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（ドイツ）
2016年 デュッセルドルフ美術アカデミー聴講生（Prof. Stefan Kürten）
2017年 デュッセルドルフ美術アカデミー在籍（Prof. Franka Hörnschemeyer）

【主な展覧会 / アーティストインレジデンス】：

2011年 「東京ミッドタウンアワード 2011」Tokyo Midtown（東京）
2014年 個展「第1回クリエイションの未来展 清水敏男監修 エーテルの呼吸展」
LIXIL ギャラリー（東京）
2016年 Raketenstation Hombroich にてアーティストインレジデンス（ノイス）
「Kunstpunkte 2016 bei Hiroyuki Masuyama」 Kunst im Hafen（デュッセルドルフ）
2017年 個展「Still life photography and Portrait」 YODA BEI MARUO（デュッセルドルフ）
「Ausstellung der nominierten Künstler des Walter Koschatzky Kunst Preis 2017」 MUMOK（ウィーン）
「Crossing Factors」 East Factory Art Gallery（東京）
「Import Export mit Michiko Schida und Katja Stuke」 Künstlerverein Malkasten（デュッセルドルフ）
2018年 個展「Eine Vage Erinnerung」 Büro Bürgermeister Conzen, in Rathaus（デュッセルドルフ）
「Kunstpunkte 2018 bei C.U.Frank」 Kunst im Hafen（デュッセルドルフ）
「MASSE PHASE」 SPRINK Düsseldorf（デュッセルドルフ）
「Auf Zuruf: Japan」 Park-Kltur（デュッセルドルフ）

URL: <http://www.geocities.jp/kimurakohsuke/>



「Herschel Heck」 2017年
W 60 x H 80 x T 2 cm
素材: インクジェットプリント、顔料、
アクリル塗料、蝋、ニス

柳井信乃
Shino YANAI

1979年 奈良県生まれ
2012年 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了
2014年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員（イギリス）
2017年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修員（イギリス）
2018年 英国王立芸術学院（RCA）写真学科修士課程修了
（修了制作は学科賞を受賞:審査員ゴールドスミス現代美術センター長サラ・マクローリー）

【主な展覧会】

2013年 「WHAT WE SEE」 国立国際美術館（大阪）
青森 EARTH 2013 「すばらしい新世界_再魔術化するユートピア」 青森県立美術館（青森）
2014年 個展「うつし身 ghost self」 monshiro（松戸）
「egØ - 主体を問い直す」 punto（京都）
2016年 個展「Blue Passages」 White Conduit Projects（ロンドン）
2017年 「International Public Art Short Film Contest Art Public - Now You See Me」 ルーブル美術館（パリ）
2017年 「Mediarc International Festival of Architecture」 Le Murate. Progetti Arte Contemporanea（イタリア）
2018年 screening 「Phantom Limb」 Corsica Studio（ロンドン）
2018年 「TVCTV」 Somerset House（ロンドン）

URL : <https://shinoyanai.com>



「Happy and Glorious」
2018年 映像インスタレーション